

NEWS RELEASE

4G/5G インフラシェアリングサービスを提供開始

～「グラングリーン大阪」北館においてNTTドコモ、KDD I、ソフトバンク及び楽天モバイルへ提供します～

アイテック阪急阪神株式会社（本社：大阪市福島区、代表取締役社長：水本 好信、以下「アイテック阪急阪神」）は、携帯電話事業者向け 4G/5G インフラシェアリングサービスの提供を開始します。

第1弾として、2024年9月6日に先行まちびらきを予定している「グラングリーン大阪」（※）の北館（以下「本物件」）において、インフラシェアリングサービスの提供を開始します。

本物件におけるインフラシェアリングサービスでは、インフラシェアリング事業者であるアイテック阪急阪神が構築した共用設備（中継装置、光伝送路、同軸伝送路、アンテナ）に、各携帯電話事業者の無線機を接続することで、共用設備からそれぞれの電波を発射することができます。

先行まちびらきの時点で、株式会社NTTドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：前田 義晃）、KDD I株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：高橋 誠）、ソフトバンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：宮川 潤一）及び楽天モバイル株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：矢澤 俊介）がサービスを利用する予定です。

インフラシェアリングサービスの活用により、携帯電話事業者は個別に設備を構築する必要がなくなるほか、物件オーナーの建物内における省スペース化、省電力化に貢献します。また、本物件では、4G（LTE）/5G（Sub6帯）に対応したシェアリング機器を採用することで、4G/5Gを別設備として構築する必要がなく、屋内の通信環境の効率的な整備を実現します。

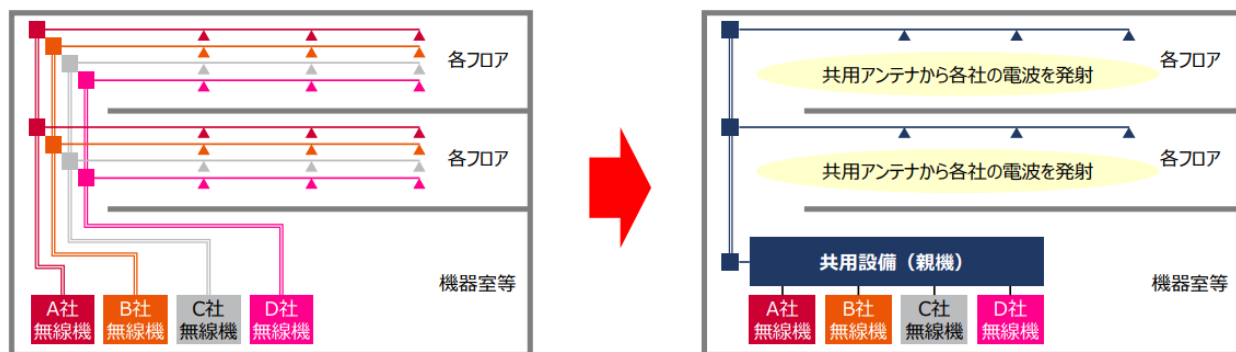


図1：インフラシェアリングサービスによる設備集約イメージ

アイテック阪急阪神では、第1弾に続き、駅や商業施設などの阪急阪神ホールディングスグループの施設をはじめ、グループ以外の施設においてもインフラシェアリングサービスを展開する計画です。各施設における通信環境の整備を通じて、お客様の利便性向上に貢献してまいります。

※ グラングリーン大阪

JR 大阪駅北側に広がる旧梅田貨物駅跡地において、グラングリーン大阪開発事業者 JV9 社が開発を進めるうめきた2期地区開発事業です。先行まちびらきでは、北館及びうめきた公園の一部（サウスパークの全面、ノースパークの一部）がオープン予定です。このうち北館は、北街区のホテル・中核機能施設・商業施設を備えるビルのことを指します。



図2：グラングリーン大阪 全体図
(提供：グラングリーン大阪開発事業者)



図3：グラングリーン大阪 ショップ&レストラン北館
(提供：グラングリーン大阪開発事業者)

■会社概要

商 号： アイテック阪急阪神株式会社

本社所在地： 大阪市福島区海老江1丁目1番31号 阪神野田センタービル

代 表 者： 代表取締役社長 水本 好信

設 立： 1987年7月

事業内容： 交通システム・エンタープライズソリューション・

インターネットソリューション・医療システム・スマートビルシステム・

地域BWA・あんしんサービス・ネットワークインフラソリューション・

システム開発受託・コールセンター

U R L：<https://itec.hankyu-hanshin.co.jp/>

以 上